LD-USB/TXをWindowsXPへ導入する

まず始めに

ここでは、本製品をWindowsXPへ導入する際の手順を説明しています。

ここでの手順は、WindowsXPの評価版を元にしている為、製品版とは多少異なる可能性があります。あらかじめご了承ください。

また、下記手順は、本製品のWindowsXP用ドライバを弊社ホームページよりダウンロードし、解凍されたドライバをフロッピーディスクにコピーした状態をドライバディスクと記述して説明しております。

WindowsXPへの導入手順

本製品付属のマニュアルを元に本製品をコンピュータ本体に取りつけてください。

コンピュータ本体の電源を入れてWindowsXPを起動します。(ユーザーを複数設定している場合は、コンピューターの管理者に設定したユーザーを選んで起動してください。)

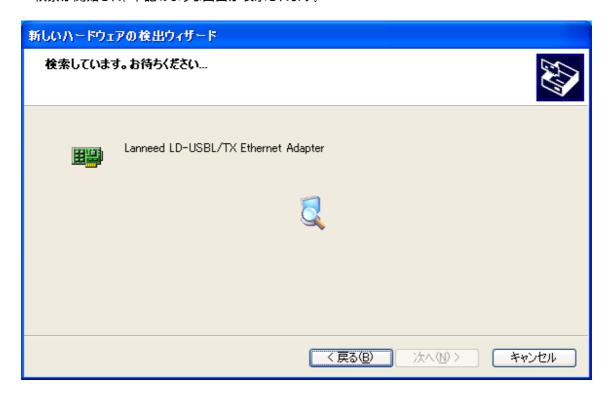
しばらくすると、本製品を検出します。

次に、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されますので、インストール方法で、「ソフトウェアを自動的にインストールする」にチェックします。

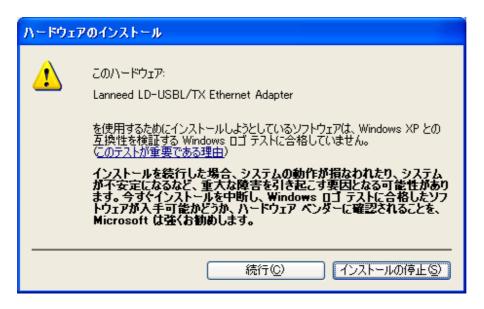
ドライバディスクをコンピュータのフロッピードライブに挿入し、「次へ」ボタンをクリックします。



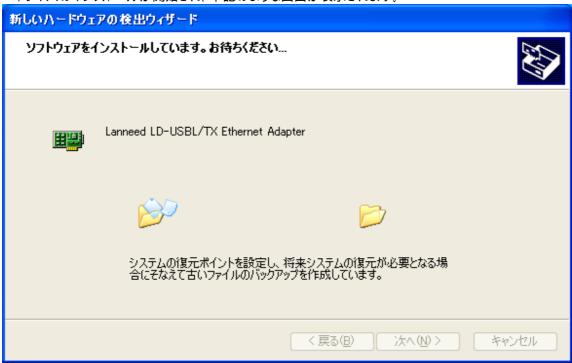
検索が開始され、下記のような画面が表示されます。



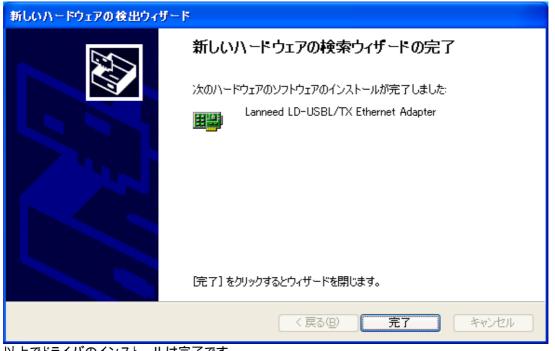
しばらくすると、ドライバが検出され、下記画面が表示されますが、「続行」ボタンをクリックしてインストールを続行してください。



ドライバのインストールが開始され、下記のような画面が表示されます。



インストールが終了し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」の完了画面が表示されますので「完了」 ボタンをクリックしてください。



以上でドライバのインストールは完了です。

次に製品が正し〈インストールされたかどうか確認します。

WindowsXPの画面から[スタート]ボタンをクリックし、表示されたメニューから、「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されたメニューから、「プロパティ」をクリックします。



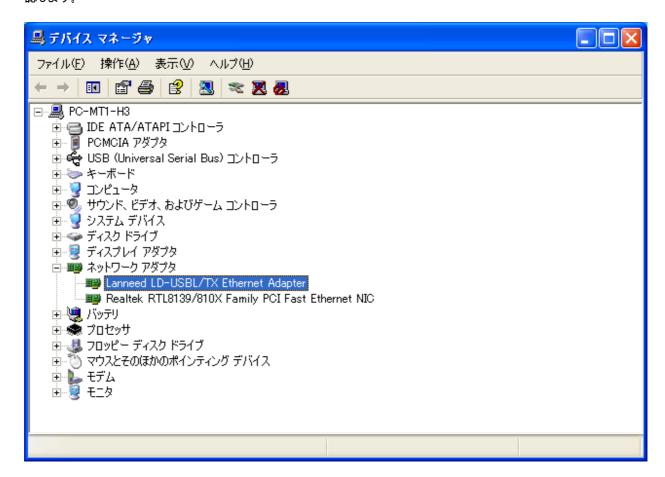
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されますので、「ハードウェア」タグをクリックし、「デバイス マネージャ」ボタンをクリックします。



「デバイスマネージャ」ウィンドウが開きますので、「ネットワーク アダプタ」が表示されていることを確認します。

確認したら、「ネットワークアダプタ」のアイコンをダブルクリックすると、インストールされているネットワークアダプタが表示されます。

「Laneed LD-USB/TX Ethernet PC Card」が表示され、アイコンが *** となっていないことを確認します。



- 以上で導入は完了です。